

食育通信4月号

毎月19日は「食育の日」です。

食育の日に食育の話題に触れることにより、より食育に親しみましょう。

今月のテーマは

『第4次食育推進プラン』です。

久留米市は、令和4年3月に『第4次久留米市食育推進プラン（計画期間：令和4～7年度）』を策定しました。

第4次プランでは、これまで皆さまと一緒に取り組んできた事業を推進するとともに、「若い世代」や「子どもとその保護者」への推進を継続しながら、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した「新しい生活様式」への対応や「SDGs(持続可能な開発目標)」の理念を踏まえ、教育や子育てを中心に健康や農業、環境の視点を生かした食育の取組を推進します。

《第4次プランの目標像と施策体系》

目標像：市民みんなが食への理解を深め、生涯にわたり健全な食生活を実践するまち

基本視点



基本視点1

市民みんなが生涯にわたる取組を次世代につなげる

生涯にわたり一人一人が「食」の知識や適切な判断力を養い、健全な食生活を実現することで、健康の増進と豊かな人間性を育む食育の取組を次世代に循環する。

基本視点2

久留米市の特性を生かし、協働の裾野を広げる

農業・商工業、医療機関、教育機関の集積などの高いポテンシャルを生かすとともに、様々な機関と協働・連携することで事業効果を高め、食育の取組を拡充する。

基本視点3

新しい生活様式に対応する

新たな日常における暮らし方や働き方の変化に応じた食育を推進するとともに、デジタルコンテンツを有効に活用する。

基本施策・共通施策



基本施策Ⅰ 生きる力を育む食育

子どもが健やかに成長し、生涯にわたって健康に生きる力を育むため、正しい知識と食習慣を身につける食育を推進します。

基本施策Ⅱ 健康づくりのための食育

生涯を通じていきいきと暮らすために、食を通じた健康づくりを実践できるよう推進します。

基本施策Ⅲ 食と農への理解を促進する食育

生産者と消費者との交流や地産地消の推進により、食と農の重要性や持続性を認識し、久留米産農産物の消費を通じた食育を推進します。

基本施策Ⅳ 環境に配慮した食育

食品ロス削減の取組やごみの減量、再利用に関する普及・啓発を行い、自然環境に配慮した食育の推進を図ります。

共通施策 食育への理解と関心を高める

市民全体を対象に、イベントの開催やSNSなど新しいツールを活用した情報発信を行い、食育への理解と関心を高める。



目標像の達成を目指し、基本視点を踏まえ、様々な事業を行います。皆さまも一緒に取り組みましょう。

※第4次食育推進プランは、[久留米市公式ホームページ「第4次久留米市食育推進プラン」](#)のページからご覧いただけます。

食育通信は、食育の日に久留米市公式ホームページ、久留米市公式LINEにおいて配信します
食育関連イベント情報は、[久留米公式ホームページ『食育通信・食育イベント』](#)のページをご覧ください。
来月5月号の特集は「今日から実践！減塩チャレンジ」です。お楽しみに。

久留米市食育推進会議事務局（久留米市農政部農業の魅力促進課内）

TEL：0942-30-9165 FAX：0942-30-9717 E-mail：noumi@city.kurume.lg.jp